



耕心 ~夢追いかけて~

佐世保市立吉井中学校
学校だより 第38号
文責 校長 川口 貴晴
令和4年2月18日(金)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成
【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校
【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」



長崎県教育委員会表彰の続報！

「信」が2月の一文字です！

今回の全校集会で生徒に話した内容を少しだけ紹介します。

“今、世間ではオリンピックが大変盛り上がっていますが、出場した選手が必ずと言っていいほど口にするのが、「自分を信じて、これまでの練習を信じて頑張りました。」や「仲間(スタッフ)を信じて安心して試合に臨めました。」といったコメントです。そこで、2月の一文字は「信」としました。これから受検に向かう3年生は自分のこれまでの信念をもって頑張ってきた学びや努力の成果を自信にして、1・2年生は、これからの中学校生活の中で、たくさんの学習や部活動のきつい練習に信念をもって臨み、それを自信にして何事にも向かっていってほしい。”といった内容を話しました。

これから3年生は公立後期受検に向かいます。自分を信じて、これまで頑張ってきた自分に自信をもって、立ち向かってほしいと願っています。

1・2年生は、今、自分の夢に向かって懸命に頑張っている3年生の姿を、来年・再来年の自分の姿と重ね合わせて、信念をもって頑張りたいと思います。

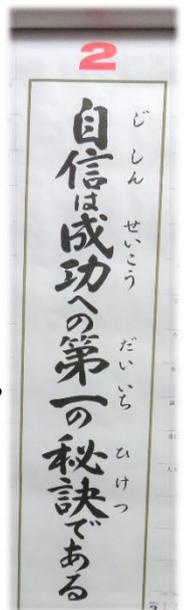
1月の一文字は「向」でした。2月の一文字の「信」と「向」を合わせて心にとめた生活をしてほしいものです。

※参考「信」のつく二字熟語・自信、確信、信賴、信念、信任、信倚、信実、信愛、信望、信条、信用、信義、信解、信託、信認、信賴、威信、尊信、忠信、感信、所信、至信、花信、誠信・などがあります。

「信」が含まれたことわざ・

隠れての信は現れての徳

【意味】心中に秘めている誠実さは、いつか自然に外にあらわれて自分自身の利得になるということ。



「耕心」第37号でお伝えした、「長崎県教育委員会表彰」の賞状が届きましたので、続報いたします。

表彰につきましては、2月15日に実施した全校朝会(リモート)の際に、松瀬彰博前生徒会長に手交しました。できれば、全校生徒の前で手交し、全生徒会役員、全校生徒の頑張りを讃えたかったのですが、コロナ禍のため、リモートとしました。

また、併せて「歯の健康優良校コンテスト 努力校」の表彰状も生徒に紹介しました。

いずれの表彰も、生徒のみならず、保護者、地域、関係者の皆様のご理解とご協力があって初めて実現できたものばかりです。

紙面を通してですが、感謝申し上げます。

これからも、生徒のためになる、そして多くの方々に認めていただけるような学校教育活動を推進していきたいと決意も新たにしております。



歯の表彰は養護教諭と保健主事に手交しました。

スマート・スクール・SASEBO

国の「GIGAスクール構想」を受けて、佐世保市でも「スマート・スクール・SASEBO構想」が本格化し、県内でもトップの早さで生徒への一人一台端末（以下、タブレットと表記）を配当されました。学校では授業、総合的な学習、学校行事などの多様な場面でタブレットを活用した学習を行っています。また、生徒は、自由（許可制、翌日必ず学校に持参）にタブレットを家庭に持ち帰り、「eライブラリ」などを用いた発展的な学習や調べ学習、学校から出された課題や家庭学習などに積極的に活用しています。朝の登校時にタブレットを抱えて登校してくる生徒も多く見かけますので、十分にタブレット使用が浸透していると喜んでいきます。

皆様もご存知のように、コロナウイルス感染症拡大防止のためのきまりの中に、条件によっては、一定期間学校に登校することができない（出席停止として取り扱い、欠席とはなりません）状況の生徒も出てきています。そのような生徒の学びの機会の保障が現在の学校の大きな課題となっています。本校でも、学習プリントを届けたりしてきましたが、タブレットによるリモート授業を実施したり、生徒や保護者と連絡を取り合ったりしているケースもあります。

私たち教職員も、ICT機器の活用については、これまでに何度となく学んできましたが、今始まった「スマート・スクール・SASEBO構想」は、私たちが若いころに、「こんな授業ができたらいいな」「こんな道具があったらいいのにな」と夢のように考えていたことを実現させてくれる大きな可能性を秘めています。

今後も、タブレット等を有効に活用して、確かな学力を身に付けさせるために、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した「授業改善」や全ての「生徒の学習機会の保障」、「個別最適化した学びの在り方」などについての研究・研修を全教職員で重ねていきたいと思えます。新しく始まったことばかりで、大きなことはできないかもしれませんが、全教職員で知恵を出し合い、チャレンジして参りたいと思えます。



タブレット使用についてのお願い

タブレットについては、許可制で自宅への持ち帰りを認めています。せっかく持ち帰りが認められているのですから、長くこの取組を続けたいものです。そこで、以下に【家庭でのタブレット使用に関するお願い】を示しますので、お子様としっかりと話していただきますようお願いいたします。

家庭でのタブレット使用に関するお願い

○持ち帰りの際には、ケースに入れて安全に持ち運ぶようお願いいたします。

○タブレットの取扱いについては、壊したりしないように細心の注意を払ってください。特にアダプターとの接続部分は故障・破損しやすいので要注意です。



○タブレットの通信データ量には限界使用量が設定されており、一定の使用量（5ギガ）に達しますと通信速度が低下します。ご家庭に〈Wi-Fi〉の環境がありましたら、保護者様の判断でそちらに接続していただいても結構です。

○タブレット端末は学習用として市より配付されております。学習以外に使用することがないように、ご家庭でも十分にご指導ください。

○使い過ぎにより健康被害を起ささないよう、生徒の使用状況をしっかりと見守ってください。

3月の行事予定（簡易版）

年度末の行事や予定を気にされておられるご家庭もあるかと思えますので、大事なことだけ、簡易版として紹介いたします。



3月

8日（火）公立後期選抜入試 第1日

9日（水）公立後期選抜入試 第2日

10日（木）卒業式練習開始

14日（月）卒業式総練習・会場設営

15日（火）第75回卒業証書授与式

16日（水）公立高校合格発表

24日（木）大掃除・修了式・離任式

25日（金）～4月6日（水）

学年末・学年始め休業（春休み）



令和4年度から、佐世保市内小中学校は3学期制に移行します。始業式は4月7日（木）です。

